

ただ今ご紹介にあずかりました中島孝夫です。

このたび、理事会の総意を得て、理事長に就任いたしました。

この協会の歴史は長く、明治44年(1911年)5月に発足され

令和元年である本年で108年目を迎えます。

この間、初代理事長はじめ歴代理事長のご苦勞は計りしれないものと思います。

その中で前理事長である今村理事長は、

数々の業績を残されました。創立100周年を機に

東京医療機器協会から日本医療機器協会に名前を変え

文字通り医工連携事業を全国展開されました。

また、QMS講習会においては受講者が900人を超えるという

業界一団体としては初めての実績を示しました。

このように伝統があり発展した当協会を引き継ぐのは、重圧であり

大変に身の引き締まる思いがいたします。

100年以上続く当協会の流れを止めることはできません。

新元号令和となった今日に、理事長に選任されたことは

ひとつの定めかと思えます。

私自身に力はありませんが、皆様とともに力をあわせて

当協会の発展に寄与したいと思っております。

どうぞ皆様のご支援とご指導を切に

たまわりますよう宜しくお願い申し上げます。

簡単ですが

以上をもちまして就任の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。